

## 福祉医療: 卒業生を囲む会(CP以外)実施報告

～ご参加いただいた卒業生～

●阿部 護 さん (2012年度卒)

勤務先: 社会福祉法人 静岡市社会福祉協議会駿河区地域福祉推進センター

●河原 由佳 さん (2016年度卒)

勤務先: (医)社団健祉会 介護老人保健施設 アポロン

●松坂 真衣 さん (2013年度卒)

勤務先: 小澤内科胃腸科



3名の卒業生に参加していただき、学生時代のことや、現在の仕事内容、社会人として必要なことなど、学生たちだけでなく教員にとっても、とても貴重なお話を伺いました。

以下はその抜粋です。

《阿部さん》

●現在…相談員として、生活困窮者自立支援制度の生活困窮者の支援を行っている。卒時は特養で介護職を行っていた。

将来を見据えて何を学んでおいたら良いか、幅広く何でもやってみることが大切。ビジネスマナーは勿論、全人教育の中心となる「挨拶」が自然にできること、身体に染みついていることがプラスになっている。

困り果てた人が相談にくることが多い職場で働いている…困り果てる前に相談できるようにしてほしい。

「助けて」が言ってもらえる人になってください。

《河原さん》

●現在…介護福祉士。重度の身体介護が必要な方のフロアで勤務中。

夜勤を一人でやるが、30人ほどの対応をしなければならない為責任が重い。フロアによって利用者様が違うので、いろいろな方と関わりコミュニケーションが図れることが魅力的。

学生時代は、「面接指導」「ケアスタ」「長期実習」とやることに追われて辛かったが、頑張っただけ。仲間同士助け合い、クラスで共に乗り越えてほしい。

《松坂さん》

●現在…内科胃腸科のクリニックで、受付・会計・レセプト業務を交代で行っている。

先生の隣にすることが多いので、言葉遣いや時事ニュースについて知っていないと困ることが多い。診療改定・新薬など常に新しいことを学び、新鮮で楽しく、勉強になる。就職活動の時期や資格取得など、周りと比べてしまうと苦しくなってしまうので、自分のペースで頑張っただけ。

総合福祉学科 2年 大木 明日香

「卒業生を囲む会」で卒業生のお話を聞かせて頂いたことで、「第3期実習」を控える2TW・CWにとっては大切な内容がたくさんあったと感じました。お話しの中に出てきた「おしつけではなく、利用者様が望んでいることを」という言葉が私の胸に突き刺さりました。利用者様のニーズを最優先に考えたうえで、「身体のケア」だけでなく、「心のケア」も大切にしていることがよく分かりました。そして、職員の方々が、自分たちのできる範囲も考慮し、利用者様に無理をさせないようにケアを実施していることも分かりました。このように現場での支援の実際を知ることで、第3期実習に繋げ、活かせることがあると強く感じました。

また、今、私たちにできることがあるということも分かりました。それは「挨拶」と「ビジネスマナー」です。自らの行動、生活を見直し、できていない所はできるようにし、できるところはきちんとできるようにすることが重要だと感じました。TWの学生として今、学べることはきちんと学び、プロフェッショナルとして社会に出られるように今後の学校生活を有意義なものにしたいと強く感じています。

医療情報秘書科 2年 門奈 里瑚

卒業生を囲む会で先輩方のお話を聞くのは、今回で2回目になります。間もなく面接指導や夏の病院実習、就職活動があるため、1年生の時に比べ、卒業した先輩方のお話を聞くことができるのは、非常にありがたいと感じることができました。

3名の先輩方のお話を聞く中で、仕事に対する姿勢や努力をすることはもちろん、患者様や職員の方に対する「言葉遣い」や「ビジネスマナー」も大切であるということがわかりました。病院には子どもからお年寄りの方まで幅広い年齢の方がみえます。その際、患者さんにあった言葉遣いをしていかなければなりません。また、同じ事務員の方や先生に対する言葉遣いもとても大切です。現時点で私は、正しい言葉遣いをしなければならぬと思えば思うほど、逆におかしな敬語になってしまう時があります。そのため、今から正しい言葉遣いやビジネスマナーを身につけ、就職した際に困らないように準備をしなければならぬと思いました。これからの自分の将来に向けて、今回学んだ事を念頭において夏の実習や日々の生活に取り入れていきたいです。

## 面接指導を終えて(3TW・2CW)

総合福祉学科 3年 橋本 凱人

6月7日、2CW・3TW 合同の面接指導が行われました。面接指導に向け、クラスメイトや先生方にも協力していただきながら練習を繰り返し、事前準備は行ってきただけでした。しかし、面接指導当日となり実際に校長先生をはじめ各先生方を前にすると、緊張が押し寄せ、練習通りとはいかず、質問内容によっては頭が真っ白になりました。



就職試験本番さながらの緊張感の中、校長先生から、細かな所作一つ一つにも気を配ることの大切さ、「自分の『核』となることを1つ作り」というアドバイスをいただきました。私を含めクラスメイトのほとんどが言いたいことがありすぎて、本当の自分の押しがどこなのか相手に伝わりにくい内容になっていました。2年次のケアスタディ発表会で築き上げた「自分だけの介護観」のように、自分にしかない強みを絞り込み、それを文章や言葉で相手に伝えることができるよう、自分の一番伝えなければならないことを中心にまとめあげ、最善の準備を行っていきたくと思っています。

介護福祉学科 2年 大村 怜

卒業年度になった私たち。ついに「面接指導」を迎えました。入退室の仕方、表情で第一印象が変わってきます。そのため、面接で「話すこと」だけが全てではないと改めて学ぶことができました。

『自分がこうしたい』というところを一つ明確にし、それから『枝』をつけていくように具体的に話す、説明することが大切である。」とご指導を頂きました。施設の方と面接をする際に、いろいろなことを欲張って述べるのではなく、一つに絞って細かく、具体的に述べるのが重要だと学びました。そうすることで相手は「このような具体的な目標を持つ人なんだ。」や「こんな強みや想いがある人なんだ。」と思ってくれ、「この施設でこんな活躍が期待できる。」と感じてもらえるのだということが分かりました。具体性をより深めるためのご指導を頂けたことで履歴書をもう一度見直し、修正して就職面接に臨みたいと思っています。

今回の面接指導を通して、面接の難しさを痛感したと同時に、面接のポイントや注意点を自分の力にして悔いの残らない就職活動につなげたいと強く感じるようになりました。

自分自身の「売り」を明確にし、希望施設に採用して頂けるように努力致します。



## 教育実習を終えて (3CP)

～幼児教育現場から学んだこと～



子ども心理学科3年 齋田 瑞季

私は4週間の教育実習の中で多くのことを学ばせていただきました。

一つ目は、指導案の作成でしっかりと子どもの姿を予想すること、教材研究をきちんと行い、見直しをもって作成することの大切さを学びました。「子どもの姿を予想すること」で、どんなことでつまづくのか、どのような子どもの思いが出るのかなどを考えておくことが、実際の活動での子どもの生き生きとした姿に繋がるということが分かりました。二つ目は子どもの思いを聞きながら一緒に活動を楽しむことの大切さです。5歳児クラスの子どもたちは自分の思いを伝えたり、友だちの思いを受け止めたりすることができるので、保育者も仲間に入りそれぞれの思いを聞きながら一緒に考えたり楽しんだりする大切さを学びました。指導案の作成でも、一緒に活動を楽しむ時でも、一番大切なことは子どもひとりひとりを理解し、「子どもの思いに寄り添うこと」だと実感しました。

園長先生をはじめ、担当の先生方に大変丁寧にご指導いただき、より深く幼児教育のことを実践から学ぶ機会をいただき、とても有意義な4週間の経過することができました。実習で学んだことを活かし、「子どもと楽しむを共有できる保育者」になりたいと思います。

## 7月の行事予定

1日(白)2TW・CW第3期実習(～7/28)

B検

2日(月)2MIS面接指導

5日(木)CP卒業生を囲む会

10日(火)オープンキャンパス17:00～

12日(木)3CP面接指導

13日(金)漢字検定

16日(月)海の日

21日(土)オープンキャンパス13:15～

保育園:夏祭り

23日(月)2MIS夏季病院実習(～8/31)

26日(木)J検CBT

27日(金)オープンキャンパス13:30～

28日(土)ORT授業

30日(月)3TW第5期実習(～8/25)



## 「50cm革命」×1億人って、なに？

～経済産業省・研究会の議論から学ぶ～

進路室長 橋野 幸男

経済産業省では、「第4次産業革命」「人生100年時代」の到来や「グローバル化」の進展に対応した「人材育成の課題と方向性」を整理するため、2つの研究会を設置しました。

①「我が国産業における人材力強化に向けた研究会」[2017.11～2018.3]:

必要な産業人材像や労働移動・リカレント教育のあり方等を議論。

3月20日に「報告書」を公表。『人生100年時代の社会人基礎力』などを提言

②『『未来の教室』とEdTech研究会』[2018.1～]: 6月4日・第4回会合で、「第1次提言(案)」を配布。

なお、EdTech = Education × Technology

①については、「新入生オリエンテーション」や「後援会総会」の配布資料で簡単に触れました。以下では②について、「第1次提言(案)の冒頭部分『1. 変わりゆく世界と日本の課題』からその一部を紹介します。「今、求められる人材は？」を皆さんが考える際の「フレームワーク」やボキャブラリーとして役立つのでは、と思うからです。

[なお、若干「？」と感じる表現がありますが、そのまま引用します。]

— 今日でも、およそ世の中に存在する全ての仕事は、どんな単純作業であれ、何らかの「社会課題・生活課題の解決」を対価として存在しているはずだが、これからは、そこで対価を得て働く誰もが、その向き合う課題の大小や種類は問わず、「与えられた作業をこなす」ことではなく、「何らか新しい価値を創り出す [=アントレプレナーシップ (Entrepreneurship) を発揮する]」ようになる。つまり、イノベーションやカイゼンと呼ぶることに取り組むようになるのではないかと。Disruptive (破壊的) なイノベーションも、小さいながら目を見張るカイゼンも、小さな気づきを小さな一歩に変える「50cm革命」から始まる。そして、あらゆる社会課題・生活課題に複雑性や相互依存性が増す中、様々な産業分野・技術分野・学問分野を「越境」し、頼れる地図もなく、ゴールすらも揺れ動く中で、膨大なデータとAIを味方にしなが、問題を俯瞰して構造やシステムを把握し、分野横断の知を総動員した「試行錯誤」を繰り返す。その過程では、堅牢な全体設計なしにまず始める (アジャイル型開発)、異なる知識・技能や価値観を持つ人達が互いを認め合い、越境し、試行錯誤する (オープン・イノベーション) など、自由でダイナミックなコミュニケーションをする。こうした力を一言で言うなら「創造的な課題発見・解決力 (『チェンジ・メーカー』の資質) と言えるのではないかと。 <中略>

我が国では、「リーダーが指示をし、フォロワーは従う」というリーダーシップ観がいまだに根強いが、社会や組織に属する一人一人が「50cm革命」「越境」「試行錯誤」を簡単にやるようにならない限り、ますます複雑化する社会課題・生活課題の解決は難しくなるはずである。 —

第1回会合の「議事要旨」には、研究会設置目的等の説明として『『50cm革命×1億人』を目指し、…』との文言が、また、その報道記事には「全員が

スティーブ・ジョブズ [アップル社共同設立者の一人] になることではなく、『50cm革命』とする小さなレベルで変化を作ることができる人』という表現があります。

「課題先進国」が「課題解決先進国」となるためには国民一人一人のレベル・アップ (底上げ) が必要で、誰もが『『50cm革命』を起こす力を基礎に持ち、様々なテーマに取り組む『チェンジ・メーカー』になる』ことが重要であるとしています。

皆さんも、それぞれの分野の専門性を持つと同時に、『『創造的な課題発見・解決力』そして『協働性』を行動特性とする人材』を目指してください。そのためにまず、日々の学生生活 [学修、課外、学外] で、『50cm革命』、小さなチャレンジを習慣にしていってください。

## 企画広報室より

企画広報室 松本 郁世

皆さん、こんにちは！暑い夏がやってきました。近年『熱中症』が増加しています。水分補給や体温調節等、正しい知識を身につけて、暑い季節も安全に過ごしましょう。

さて、本学では6/1よりAO入学選考のエントリー受付を開始しています。例年、『先輩に聞いた』『オープンキャンパスで先輩たちが優しくて入学したいと思った』等、嬉しい声を耳にします。皆さんが受験した際はいかがでしたか？進路決定に向けて色々悩んだり、エントリーシートや願書提出の時は緊張したり…みんな色々なことを考えながら過ごしていたと思います。高校生の方々もそんなドキドキと共に学校見学に来たり、オープンキャンパスに参加したりしています。在学生の皆さんにもアシスタントをお願いする機会がありますので、本学で会った際には是非、やさしく激励の声をかけてあげてください。

また、夏休みにかけて、《スペシャルオープンキャンパス》として、スペシャルイベントを開催予定です！将来目指す仕事や職業について、より深く知っていただく機会にしたいと思います。在校生の皆さんにも参加していただき、体験授業のアシスタント等をお願いする予定です。同じ職業を目指す先輩としては是非よいアドバイスをして下さいね。

皆さんの後輩等で、「将来、電子情報/福祉医療の分野を目指したい！」という方がいましたら、是非オープンキャンパスへの参加を勧めてみてください。私たちも、将来が希望に溢れている高校生の方々が本学に来てくれるのを、とても楽しみにしています！！

## 🌸 オープンキャンパス日程 🌸

## ◇スペシャルオープンキャンパス！！

・7月21日(土) 13:15～15:15

・8月4日(土) 13:15～15:15

・8月25日(土) 13:15～15:15

全日程、保護者対象  
説明会も同時開催☆

## ○ミニ体験、学校・学科説明会、なんでも相談会

・7月10日(火) 17:00～18:30

・7月27日(金) 13:30～15:00

・8月20日(月) 13:30～15:00

個別対応も開催！！